

市民で考える防災・減災 秦野市防災フォーラム2015

自分たちの住む地域の防災マップを
つくってみよう！！

To-Collabo

東海大学の地域連携トコラボ

東海大学工学部土木工学科

梶田佳孝



防災マップとは？

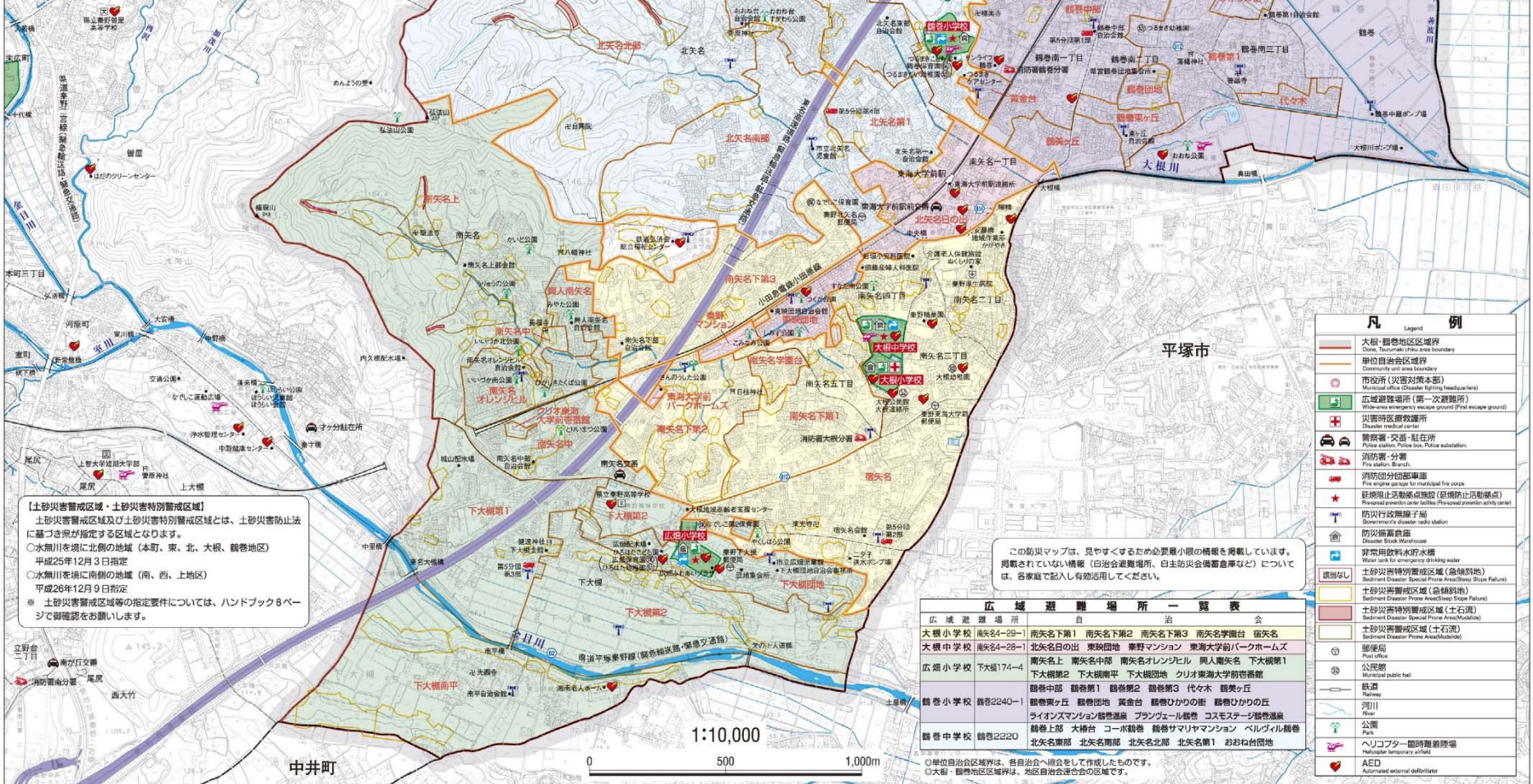
- 「防災マップ」とは、**地域内の災害時に役立つものや危険なもの**などを地図上に書き込んだもの。
- 自主防災活動を進める上で、災害が発生した時に、**慌てず冷静に素早く適切な対応ができる**ようにするための重要な道具。
- 行政だけでなく自治会をはじめとした地域の皆さんの協力・連携が大切。**地域の皆さんが自分の地域内の危険な箇所などを理解し、共有する。**

参考：<http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/bousai/maptukuro/pdf/mapzenpen.pdf>

秦野市大根・鶴巻地区防災マップ

(土砂災害警戒区域)

防災行政無線の放送内容を確認したいときは、「テレホンサービス(81)5101」をご利用ください。



【土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域】
 土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域とは、土砂災害防止法に基づき指定する区域となります。
 ○水無川を境に北側の地域(本町、東、北、大根、鶴巻地区)
 平成25年12月3日指定
 ○水無川を境に南側の地域(南、西、上地区)
 平成26年12月9日指定
 ※ 土砂災害警戒区域等の指定要件については、ハンドブック8ページで御確認をお願いします。

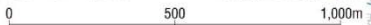
この防災マップは、見やすくするための必要最小限の情報を掲載しています。掲載されていない情報(自治会避難場所、自主防災会備蓄倉庫など)については、各家庭で記入し有効活用してください。

広域避難場所	広域避難場所	広域避難場所	広域避難場所	広域避難場所	広域避難場所
大根小学校 南矢24-29-1	南矢名下第1	南矢名下第2	南矢名下第3	南矢名学園台	南矢名
大根中学校 南矢24-28-1	北矢名目出	東海大学前パークホームズ			
広畑小学校 下大根174-4	南矢名上	南矢名中部	南矢名オレンジビル	南矢名上	下大根第1
鶴巻小学校 鶴巻2240-1	鶴巻中部	鶴巻第1	鶴巻第2	鶴巻第3	代々木
鶴巻中学校 鶴巻2220	鶴巻東ヶ丘	鶴巻地	黄金台	鶴巻ひかりの丘	鶴巻ひかりの丘
	ライオンズマンション鶴巻温泉	プランヴェール鶴巻	コスモステージ鶴巻温泉		
	北矢名東部	北矢名南部	北矢名北部	北矢名第1	おおね台団地

凡例	
	大根・鶴巻地区区域界 Oono, Tsurumaki chiu area boundary
	単位自治会区域界 Community area boundary
	市役所(災害対策本部) Municipal office (Disaster Management Headquarters)
	広域避難場所(第一避難場所) Wide-area emergency site (First escape ground)
	災害時医療救護所 Disaster medical center
	警察署・交番・駐在所 Police station, Police box, Police substation
	消防署・分署 Fire station, Fire substation
	消防団分団部車庫 Fire engine garage for municipal fire corps
	避難阻止活動拠点施設(避難防止活動拠点) Evacuation prevention site facilities (Evacuation prevention activity center)
	防災行政無線中継所 Government radio relay station
	防災備蓄倉庫 Disaster Backup Warehouse
	非常用飲料水取水槽 Water tank for emergency drinking water
	土砂災害特別警戒区域(急傾斜地) Bedrock Disaster Special (Steep Slope/Fallside)
	土砂災害警戒区域(急傾斜地) Bedrock Disaster Prone Area(Steep Slope/Fallside)
	土砂災害特別警戒区域(土石流) Bedrock Disaster Prone Area(Mudflow)
	土砂災害警戒区域(土石流) Bedrock Disaster Prone Area(Mudflow)
	郵便局 Post Office
	公民館 Municipal public hall
	鉄道 Railway
	河川 River
	公園 Park
	ヘリコプター一時避難場所 Helicopter temporary shelter
	AED Automated external defibrillator

◎単位自治会区域界は、各自治会・組合をして作成したものです。
 ◎大根・鶴巻地区区域界は、地区自治会連合会の区域です。

1:10,000





「防災マップづくり」の目的

- 防災マップづくりを通じて、災害に対する自分たちの地域の特性を知ること。
- 地域の良い所、問題のある所はどこか。
- 地図に記入して、「見える化」する。

●日時:2015年5月31日(日) 13:00~16:00

●対象地区:南矢名下部第3自治会

●参加者:

▪自治会

組長、防災部長など(10名)、子供会(5名)

▪秦野市防災課(1名)

▪東海大学

工学部土木工学科教員(2名)・学生(7名)

●スケジュール

- 13:00～13:30 マップ作りの説明
- 13:30～14:30 3班に分かれて現場調査
- 14:30～15:30 マップ作成
- 15:30～16:00 発表と講評

●班編成

- 1班---平内久保、平内久保第2 +学生2名
- 2班---小南、小南上1、小南上2 +学生2名
- 3班---井戸窪、金山1,2,3 +学生2名

地図に書き込む。





避難経路：青線、高速道路：黒線、避難時に役立つもの：青、危険箇所：赤


地図の作成方法

①ペンを使う(線あるいは範囲を書きこむ)

1. 道路

- 幅の狭い道路 → 赤色 
- 高速道路 → 黒色 


2. 鉄道

- 小田急線 → 黒色 

3. オープンスペース

- 公園、学校、空地、駐車場 → 緑色 

4. 水系

- 河川、水路 → 青色 

5. 危険地域

- 土砂災害警戒区域、過去の災害箇所 → 茶色 
- 過去の浸水箇所 → 水色 

②シールを貼り、コメントを書く

1. 災害時に危険となる箇所

→ 赤丸シール●

(塀、屋外広告物、側溝、電柱、空家など)

危険内容や問題点を付箋紙に記入し、
シールの近くに貼り付け

2. 災害救援などに関わる公的施設、病院

→ 青丸シール●

(公民館、学校、医療機関など)

内容を付箋紙に記入し、シールの近くに貼り付け

3. 地域防災に役立つ施設・場所

→ 黄色シール●

(防災倉庫、井戸、コンビニ、防火水槽など)

内容を付箋紙に記入し、シールの近くに貼り付け

参考：<http://web.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~takimoto/contents/tdig/tdig1.pdf>

説明および事前準備



現場調査



マップづくり



完成した地図をみて、地域の特徴を考える。

- 地域の災害に対して良い所、問題のある所は何か。
- どのような避難経路が考えられるか。

1班発表



2班発表



3班発表



●感想

(住民)

地域を歩くことにより、危険箇所(過去の災害を含む)が多いことに気付いた。

(学生)

地域の方々が、熱心に防災に取り組んでいる姿に感激した。

最後に

- 「防災マップづくり」は目的ではなく、地域による自主的な活動の第一歩。
- 防災マップ(地域の特性を知る、災害時の課題を検討)をもとに、災害発生時、発生後の具体的な対応を考える
- 是非、防災マップをつくって、「地域防災力」を向上しましょう！